

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、当院では倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施いたします。この研究は、過去の診療記録(カルテ)の情報を利用させていただくものです。研究の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

2025年10月15日
施設名:宮城厚生協会 坂総合病院
代表者氏名:病院長 富山 陽介

【研究課題名】

鼻咽頭拭い液検体を用いたフィルムアレイ呼吸器パネル(FA-RP)のマイコプラズマ関連肺炎の診断的有用性に関する後ろ向き観察研究

【研究期間】

倫理委員会承認後 ~ 2026年3月31日

【情報の利用目的・方法】

<目的・意義>

マイコプラズマ肺炎は、子どもから大人までかかる肺炎の主な原因の一つです。この病気の診断をより早く、より正確に行うため、鼻の奥をぬぐった検体で多くの病原体を一度に調べられる「フィルムアレイ呼吸器パネル(FA-RP)」という新しい迅速検査法があります。

この研究では、マイコプラズマ肺炎が疑われた患者さんの過去の診療記録(カルテ)を使わせていただき、この新しい迅速検査が、従来の検査方法と比べてどれほど診断に役立つかを明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来の患者さんが、より迅速で的確な診断を受けられるようになるために役立てられます。

<方法>

この研究は、患者さんに新たな検査や治療をお願いすることではなく、過去の診療で得られた情報のみを使用する「後ろ向き観察研究」という手法で行います。

【研究対象者】

以下のすべてに当てはまる方の診療情報を利用させていただきます。

- 利用させていただく情報の対象期間:2024年1月1日 ~ 2025年8月31日
- 上記期間中に当院を受診された15歳以上の方
- マイコプラズマ肺炎と診断され、胸のレントゲンまたはCT検査で肺炎と診断された方

【研究に用いる情報】

研究には、お名前など個人が特定できる情報を除いた、以下の診療情報を使用させていただきます。

- ・ 患者さんの基本的な情報:年齢、性別
- ・ 検査の結果:フィルムアレイ呼吸器パネル(FA-RP)、血液検査、抗原検査、血清抗体検査、喀痰培養、胸部画像(レントゲン・CT)などの結果

【個人情報の保護】

患者さんの個人情報を守るため、以下の対策を徹底します。

- ・ 匿名化:お名前、住所、電話番号など、個人が特定できる情報は一切使用しません。診療記録から情報を集める際に、それらの情報を削り、代わりに個人とは結びつかない研究用の番号を付けて管理します(連結可能匿名化)。
- ・ 厳重な管理:研究データは、セキュリティ対策が施された院内のコンピュータで厳重に保管・管理します。
- ・ 結果の公表:研究成果は学会や学術雑誌などで発表する予定ですが、個人が特定できる形で公開されることはありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関するご質問や、ご自身の情報の利用の停止(オプトアウト)に関するご連絡は、以下の窓口までお願いいたします。ご希望があれば、他の研究参加者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することもできますので、お申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくはその代理人の方にご了承いただけない場合は研究の対象にいたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。(その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。)

研究機関名: 公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

担当者: 生方 智(呼吸器科 診療科長)

連絡先: 022-365-5175(代)

平日 9:00~16:30、土曜 9:00~12:00 の診療時間内での
問い合わせにご協力願います。